

友好合意書締結式及びコウノトリ放鳥式典参加にかかる市長等の韓国・禮山郡訪問 ～コウノトリ野生復帰に関する豊岡市・禮山郡の交流・連携をさらに推進～

本市と韓国・^{イエサン}禮山郡は、2009 年からコウノトリの野生復帰を通じて交流・連携を行っており、2013 年には「コウノトリ野生復帰に関する友好交流合意書」を締結している。

この度、禮山郡から連携を更に推進することを目的とした新たな合意書締結の打診とコウノトリ放鳥式典への出席依頼を受けたため、関貫市長が出席する。

1 渡航日

2023 年 9 月 17 日（日）～19 日（火）

2 渡航先

韓国禮山郡

※人口 78,768 人（2023 年 5 月 30 日現在）、面積 543 k m²

3 渡航者（3 人）

(1) 市

関貫久仁郎（豊岡市長）、職員 1 人（コウノトリ共生課）

(2) 関係者

佐竹節夫氏（日本コウノトリの会代表）

4 スケジュール及び内容

(1) コウノトリ野生復帰に関する友好交流合意書締結式（18 日午前、禮山郡役場）

ア 目的

2013 年に合意書を締結してから両首長が交替している。改めて両首長が合意書を締結することにより、コウノトリ野生復帰の取組みに関する情報交換や交流等を強化する。

イ 調印者

豊岡市長 関貫久仁郎、禮山郡守 チェ・ジェグ氏

(2) コウノトリ放鳥式典（18 日午前、禮山コウノトリ公園）

野外コウノトリの遺伝的多様性を確保するため、飼育下のコウノトリ 4 羽を放鳥する。これまでに、禮山では、コウノトリを合計 105 羽放鳥しており、今回は 21 回目の放鳥となる。

(3) 禮山コウノトリ公園の視察（18 日午前）

コウノトリの野生復帰に向けて、2009 年、韓国で初めて整備された禮山コウノトリ公園を視察する。

(4) ^{とくさん}徳山農協の視察（18日午後）

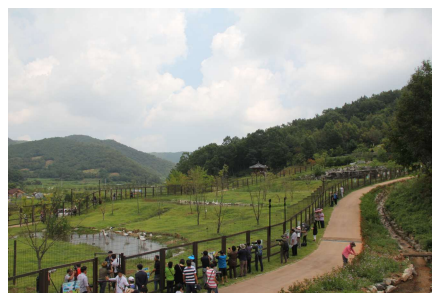
親環境農業で生産された米（コウノトリのブランド米）を集荷・販売している施設（豊岡でいう JA たじま）を視察する。

〈参考〉

禮山郡との主な過去の経緯

年月	内容
2009年3月	韓国文化財庁の職員、禮山郡の職員、コウノトリ復元センター研究員、農家代表など12人が来豊。
2009年12月	禮山郡で開催された『コウノトリ復元フォーラム』に市職員がコウノトリ野生復帰について報告。
2013年5月	チェ・スンウ禮山郡守を含む郡の職員を中心とする視察団11人が来豊。豊岡市と禮山郡が「コウノトリ野生復帰に関する友好交流合意書」を締結。
2023年4月	禮山郡の職員を中心とする視察団5人が来豊し、市長を表敬訪問。豊岡市と禮山郡が2013年5月に締結した「コウノトリ野生復帰に関する友好交流合意書」の内容を確認し、更新の検討を行うことを確認した。

〔問合せ〕 コウノトリ共生部コウノトリ共生課 TEL0796-21-9017



2015年度禮山訪問時の様子